

第6学年 年間指導計画(社会 全105時間)

学習の目標	
(1) 国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産について興味・関心と理解を深めるようにするとともに、我が国の歴史や伝統を大切に、国を愛する心情を育てるようにする。 (2) 日常生活における政治の働きと我が国の政治の考え方及び我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解できるようにし、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることを自覚できるようにする。 (3) 社会的事象を具体的に調査し、地図や年表などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、調べたことを表現するとともに、社会的事象の意味をより広い視野から考える力を育てるようにする。	
学習の方法	
○見学や体験、ビデオ、インターネット、図書館などを使い、5感を使った学習を取り入れる。 ○遺跡や文化財、資料などを活用して調べ、我が国の歴史や先人の働きについて考える。 ○調査したり、地図や資料などを活用したりして、政治の働きや、世界の中の日本の役割について考える。 ○調べた結果をいろいろな方法で表現する学習を取り入れる。	
学習の評価	
次の4つの観点にそって、どれだけ実現できたかによって評価する。 1.関心・意欲・態度 2.社会的な思考・判断 3.観察・資料活用の技能・表現 4.社会的事象についての知識・理解 「よい子のあゆみ」では1～4についての評価の結果をお知らせする。 評価の方法は、ペーパーテストだけでなくプリント・ノート・発表などで行う。	
単元名	主な学習内容
1 日本の歴史	■我が国の歴史上の主な事象にかかわる人物の働きや代表的な文化遺産などに関心をもち、自分たちの生活の歴史的背景、我が国の歴史や先人の働きを理解するとともに、我が国の歴史や伝統を大切に、国を愛する心情をもつ。 □我が国の歴史上の主な事象にかかわる人物の働きや代表的な文化遺産から学習問題を見だし、遺跡や文化財、資料館などを見学したり、地図や年表、その他の資料を活用したりして調べたことを図や年表、作品などにまとめるとともに、人物の願いや働き、文化遺産の意味などについて思考・判断したことを適切に表現する。
(1) 縄文のむらから古墳のくにへ	■狩猟・採集や農耕の生活、古墳とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産を通して、農耕の始まりによってそれまでの生活や社会が大きく変化し、各地に大きな力をもつ豪族が出現して、やがて大和朝廷によって国土が統一されていったことがわかるようにするとともに、神話や伝承に見られる国の形成に関する考え方などに関心をもち、 □狩猟・採集や農耕の生活、古墳とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産から学習問題を見だし、遺跡や文化財、地図や年表、その他の資料を活用して調べたことを白地図や年表、作品などにまとめるとともに、農耕の始まりによってそれまでの生活や社会が大きく変化し、各地に大きな力をもつ豪族が出現して、やがて大和朝廷によって国土が統一されていったことや、それらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味について思考・判断したことを適切に表現する。
(2) 天皇中心の国づくり	■大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子、貴族の生活とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産を通して、天皇中心の政治が確立されたことや日本風の文化が起ったことがわかるようにするとともに、それらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味を考えようとする。 □大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子、貴族の生活とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産から学習問題を見だし、文化財、地図や年表、その他の資料を活用して調べたことをまとめるとともに、天皇中心の政治が確立されたことや日本風の文化が起ったこと、それらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味について思考・判断したことを適切に表現する。
(3) 武士の世の中へ	■武士のくらし、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いとそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産を通して、武士による政治が始まったことがわかるとともに、それらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味を考えようとする。 □武士のくらし、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いとそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産から学習問題を見だし、文化財、地図や年表、その他の資料を活用して調べたことをまとめるとともに、武士による政治が始まったことやそれらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味について思考・判断したことを適切に表現する。
(4) 今に伝わる室町文化	■京都の室町に幕府が置かれたころの代表的な建造物や絵画とそれらにかかわる人物の働きを通して、今日の生活文化に直結する要素をもつ室町文化が武士や民衆の中から生まれ、今も多くの人々に親しまれていることがわかるとともに、それらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味を考えようとする。 □京都の室町に幕府が置かれたころの代表的な建造物や絵画とそれらにかかわる人物の働きから学習問題を見だし、文化財、地図や年表、その他の資料を活用して調べたことをまとめるとともに、今日の生活文化に直結する要素をもつ室町文化が武士や民衆の中から生まれたことや、それらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味について思考・判断したことを適切に表現する。
(5) 戦国の世から江戸の世へ	■キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一、江戸幕府の始まり、参勤交代、鎖国とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産を通して、戦国の世が統一され、身分制度が確立して武士による政治が安定したことがわかるとともに、それらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味を考えようとする。 □キリスト教の伝来、織田・豊臣の全国統一、家康の江戸幕府の始まり、参勤交代、鎖国とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産から学習問題を見だし、文化財、地図や年表、その他の資料を活用して調べたことをまとめるとともに、戦国の世が統一され、身分制度が確立して武士による政治が安定したことやそれらにかかわる人物の願いや働き、代表的な文化遺産の意味について思考・判断したことを適切に表現する。

(6) 江戸の文化と新しい学問	<p>■歌舞伎や浮世絵, 国学や蘭学とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産を通して, 社会が安定するにつれて町人の文化が栄え, 新しい学問が起こったこと, それらが新しい時代への動きに影響を与えたことがわかるとともに, それらにかかわる人物の願いや働き, 代表的な文化遺産の意味を考えようとする。</p>
	<p>□歌舞伎や浮世絵, 国学や蘭学とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産から学習問題を見だし, 文化財や年表, 伝統文化を受け継ぐ人の話, 博物館, その他の資料を活用して調べたことをまとめるとともに, 社会が安定するにつれて町人の文化が栄え, 新しい学問が起こったこと, それらが新しい時代への動きに影響を与えたことやそれらにかかわる人物の願いや働き, 代表的な文化遺産の意味について思考・判断したことを適切に表現する。</p>
(7) 明治の国づくりを進めた人々	<p>■黒船の来航, 明治維新, 文明開化, 大日本帝国憲法の発布とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産を通して, 我が国が欧米の文化を取り入れつつ, 廃藩置県や四民平等などの諸改革を行い, 近代化を進めたことがわかるとともに, それらにかかわる人物の願いや働き, 代表的な文化遺産の意味を考えようとする。</p>
	<p>□黒船の来航, 明治維新, 文明開化, 大日本帝国憲法の発布とそれらにかかわる人物の働きや代表的な文化遺産から学習問題を見だし, 文化財, 地図や年表, その他の資料を活用して調べたことをまとめるとともに, 我が国が欧米の文化を取り入れつつ, 廃藩置県や四民平等などの諸改革を行い, 近代化を進めたことやそれらにかかわる人物の願いや働き, 代表的な文化遺産の意味について思考・判断したことを適切に表現する。</p>
(8) 世界に歩み出した日本	<p>■日清・日露の戦争, 条約改正, 科学の発展やそれらにかかわる人物の働きを理解し, 我が国の国力が充実し, 国際的地位が向上したことや, それによって人々の生活や社会が変化したことがわかるとともに, それらにかかわる人物の願いや働きを考えようとする。</p>
	<p>□日清・日露の戦争, 条約改正, 科学の発展やそれらにかかわる人物の働きから学習問題を見だし, 文化財, 地図や年表, その他の資料を活用して調べたことをまとめるとともに, 我が国の国力が充実し, 国際的地位が向上したことやそれらにかかわる人物の願いや働きについて思考・判断したことを適切に表現する。</p>
(9) 長く続いた戦争と人々の暮らし	<p>■日中戦争, 我が国にかかわる第二次世界大戦, その頃の国民生活とそれらにかかわる代表的な文化遺産を通して, 我が国が戦時体制に移行して, 敗戦によって国民が大きな被害を受けたこと, 戦場になった地域に大きな損害を与えたことがわかるとともに, それらにかかわる代表的な文化遺産の意味を考えようとする。</p>
	<p>□日中戦争, 我が国にかかわる第二次世界大戦, その頃の国民生活とそれらにかかわる代表的な文化遺産から学習問題を見だし, 文化財, 地図や年表, その他の資料を活用して調べたことをまとめるとともに, 我が国が戦時体制に移行して, 敗戦によって国民が大きな被害を受けたこと, 戦場になった地域に大きな損害を与えたことやそれらにかかわる代表的な文化遺産の意味について思考・判断したことを適切に表現する。</p>
(10) 新しい日本, 平和な日本へ	<p>■日本国憲法の制定, オリンピックの開催など我が国の戦後の歩みを通して, 戦後, 我が国が民主的な国家として出発し, 国民の不断の努力によって国民生活が向上し, 国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことがわかるとともに, 平和で民主的な国家の一員として, これからの日本の課題やよりよい発展について考えようとする。</p>
	<p>□我が国の戦後の歩みから学習問題を見だし, 地図や年表, 家族の話, 資料館, その他の資料を活用して調べたことをまとめるとともに, 戦後, 我が国が民主的な国家として出発し, 国民の不断の努力によって国民生活が向上し, 国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことや, 平和で民主的な国家の一員として世界の人々とともに生きていくことの大切さについて思考・判断したことを表現する。</p>
2 わたしたちの生活と政治	<p>■我が国の政治の働きに関する社会的事象に関心をもち, 国民生活には地方公共団体や国の政治が反映していること, 日本国憲法は国家の理想, 天皇の地位, 国民としての権利や義務など国家や国民生活の基本を定めていることや, 政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていること, 現在の我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを理解する。</p>
	<p>□我が国の政治の働きに関する社会的事象から学習問題を見だし, 地方公共団体や国の政治の働き, 日本国憲法の基本的な考え方について調査したり, 資料やインターネットを活用したりして調べたことをまとめるとともに, 我が国の民主政治の考え方や働きと国民生活とを関連づけて, 政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていること, 現在の我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを考え, 適切に表現する。</p>
☆ まちでくらす人たち	<p>わたしたちのまちには, どんな人たちが, どんな願いをもってくらししているのでしょうか。</p>
	<p>わたしたちのくらしと政治とは, どのように結びついているのでしょうか。身のまわりのことから調べ, 考えてみましょう。</p>
(1) わたしたちの願いを実現する政治	<p>■地方公共団体や国の政治の働きに関心をもち, 国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること, 政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを理解する。</p>
	<p>□地方公共団体や国の政治の働きに関する社会的事象から学習問題を見だし, 公共施設を見学したり各種資料を活用したりして調べたことをまとめるとともに, 政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを考え, 適切に表現する。</p>
(2) わたしたちのくらしと日本国憲法	<p>■日本国憲法と我が国の政治や国民生活との関連に関心をもち, 日本国憲法は, 国家の理想, 天皇の地位, 国民としての権利及び義務など国家や国民生活の基本を定めていること, 現在の我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを理解する。</p>
	<p>□日本国憲法と我が国の政治や国民生活との関連から学習問題を見だし, 見学・調査したり各種資料を活用したりして調べたことをまとめるとともに, 現在の我が国の民主政治を日本国憲法の基本的な考え方と関連づけて考え, 適切に表現する。</p>
☆ 学習のまとめ	<p>○テレビのニュースや新聞から, 政治や憲法に関連したことを見つけて, それらについてレポートし, 考えたことを話し合う。</p>

	○国会・内閣・裁判所の働きについて表にまとめ、ニュースや新聞で見つけたこととの関連を考えて、表に追記する。
	○選挙権に関するこれまでの学習をもとに、大人になったら政治とどうかわっていくか考え、文章に表現する。
3 世界の中の日本	■世界の中の日本の役割に関する社会的事象に関心をもち、外国の人々と共に生きていくためには異なる文化や習慣を理解し合うことが大切であること、世界平和の大切さと我が国が世界において重要な役割を果たしていることを理解し、平和な国際社会の一員としての自覚をもつ。
	□世界の中の日本の役割に関する社会的事象から学習問題を見だし、関係する人に話を聞いたり、地図や地球儀、各種資料を活用したりして調べたことを白地図や作品にまとめるとともに、外国の人々と共に生きていくためには異なる文化や習慣を理解し合うことが大切であること、世界平和の大切さと我が国が世界において重要な役割を果たしていることを考え、適切
☆ 人類共通の願い	○国際社会が抱える問題の解決に向け、日本のわたしたちが、世界の人たちとどのようなことをしていけばよいかを話し合う。
(1) 日本とつながりの深い国々	■我が国と経済や文化などの面でつながりが深い国の人々の生活の様子に関心をもち、調べ、理解するとともに、外国の人々と共に生きていくためには異なる文化や習慣を理解し合うことが大切であることを理解する。
	□我が国と経済や文化などの面でつながりが深い国の人々の生活の様子から学習問題を見だし、調査したり、地図や地球儀、各種資料を活用したりして調べたことを白地図や作品などにまとめるとともに、文化や習慣を比較することを通じて、異なる文化や習慣を理解し合うことが大切であることを考え、適切に表現する。
(2) 世界の未来と日本の役割	■我が国の国際交流や国際協力の様子について、具体的事例を通して意欲的に調べることを通して理解するとともに、平和な国際社会の実現に努力している国際連合の働き、世界平和の大切さと我が国が世界において重要な役割を果たしていることを理解する。
	□我が国の国際交流や国際協力の様子から学習問題を見だし、聞き取り調査をしたり地図や地球儀、各種資料を活用したりして調べたことを白地図や作品にまとめるとともに、我が国の国際交流や国際協力の様子及び国際連合の働きを平和や発展への人々の願いと結びつけて、世界平和の大切さや我が国が世界において重要な役割を果たしていることを考え、適切に
☆学習のまとめ	○学習問題を思い起こし、日本とつながりが深い国々の生活の様子について、日本と違うこと、似ていることを表にまとめ、発表する。
	○外国の人々と共に生きていくために大切なことについて、意見交換をする。